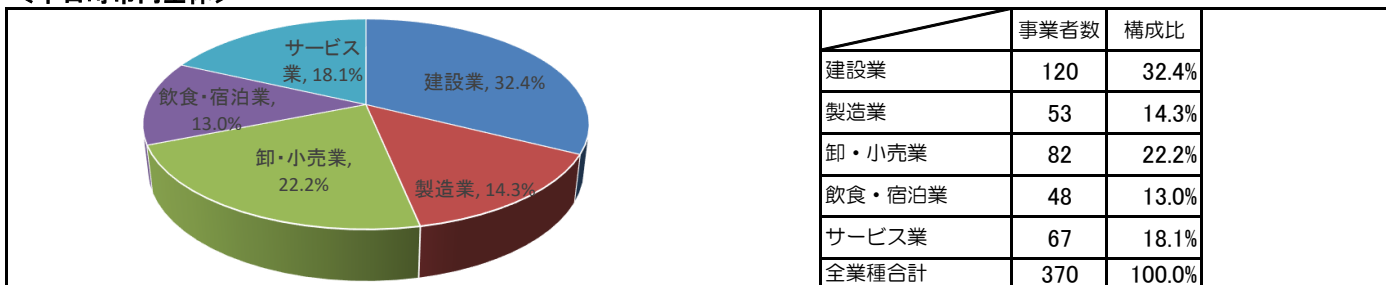


十日町市地域 企業景況調査 第4四半期報告書 (R5.1.1~R5.3.31) 川西地区

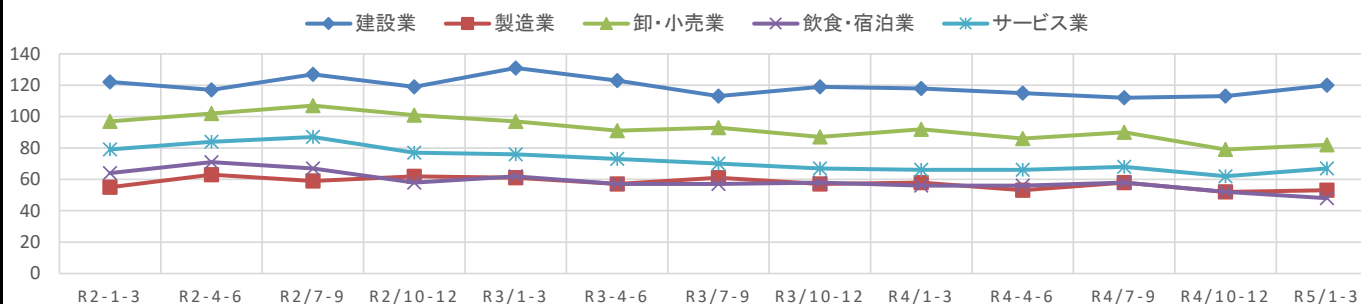
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>

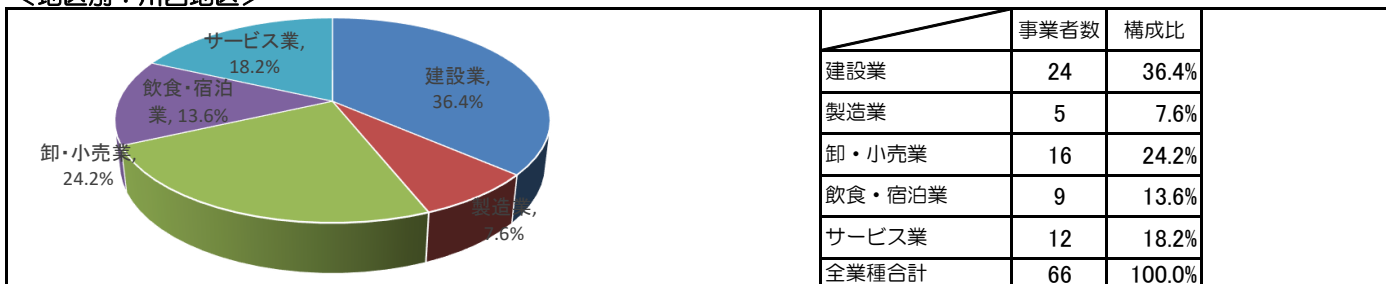


業種別調査事業所数の推移(市内全体)

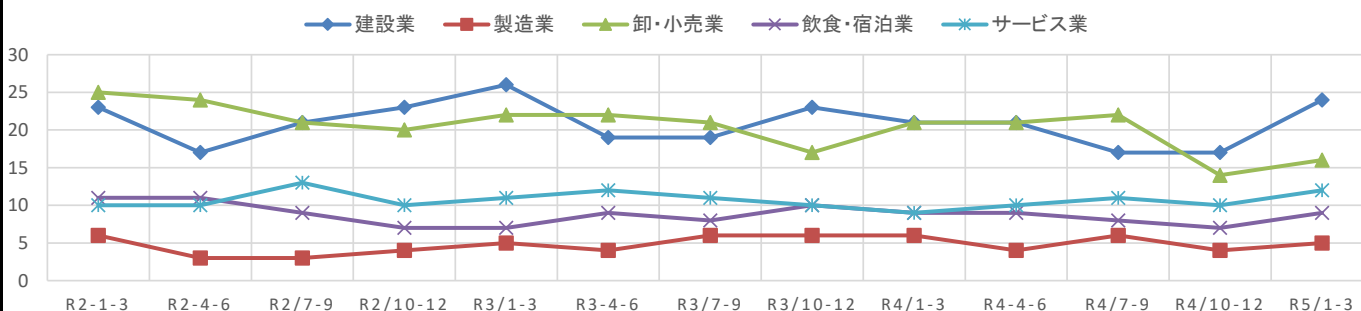


<コメント> 今回の調査は、十日町市内370事業所から回答を得られ、前回調査よりも12事業者増加している。飲食・宿泊業以外の業種において増加が見受けられた。

<地区別：川西地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



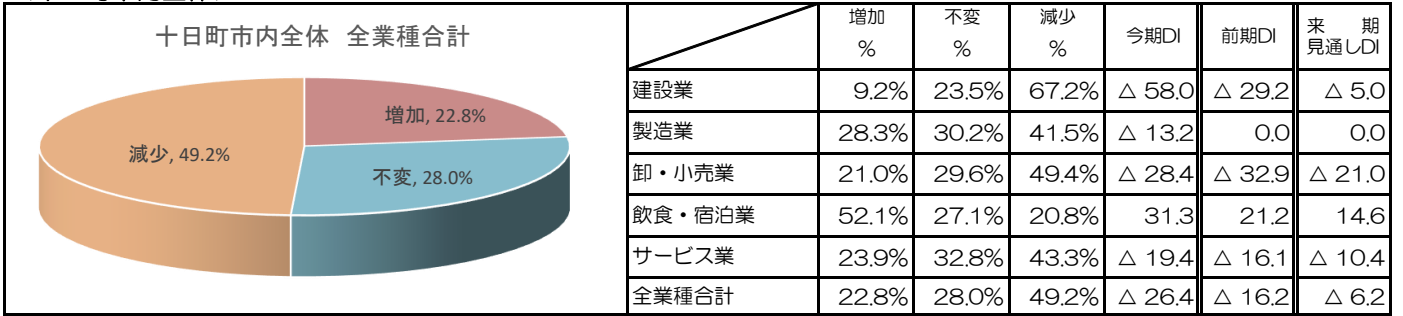
<コメント> 川西地区の今期の調査回答状況は商工業者100社に調査依頼をし、66社(回収率66%)からの回答をもとにした集計結果である。全業種で回答数・回答割合に変動があり、今回調査でも建設業の回答割合が最も高くなっている。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

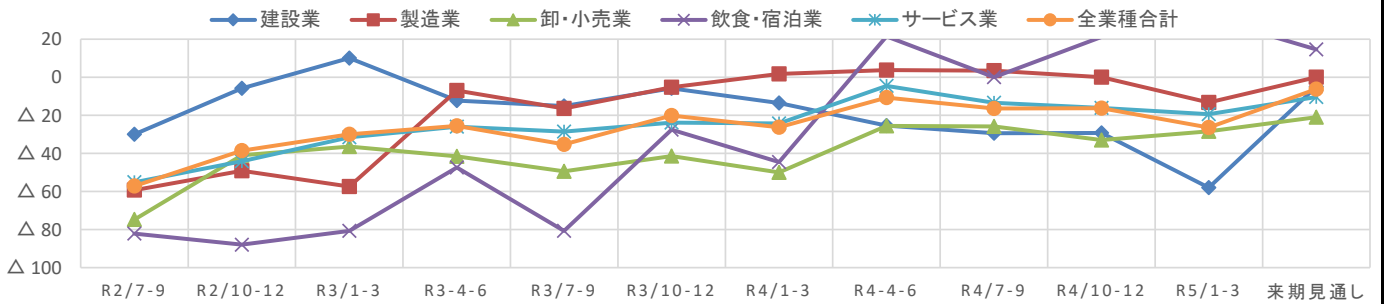
1. 売上について

- ・1月～3月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

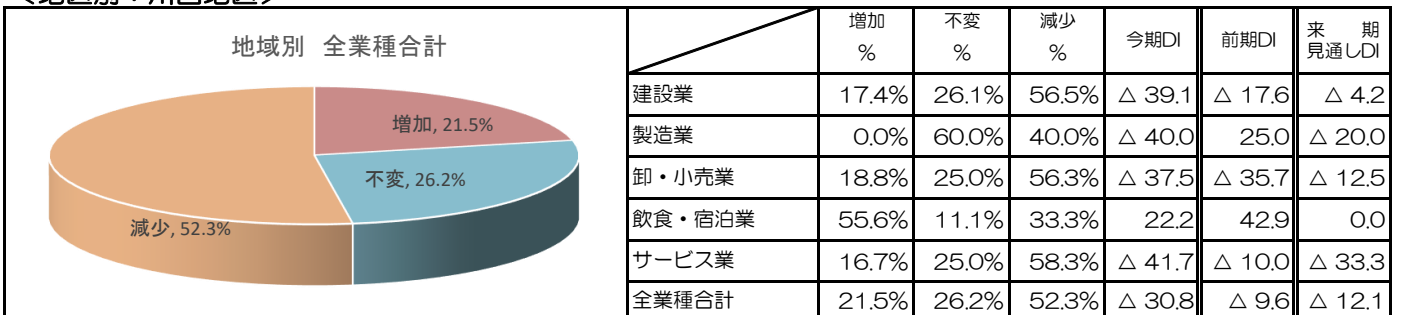


業種別売上の推移（市内全体）

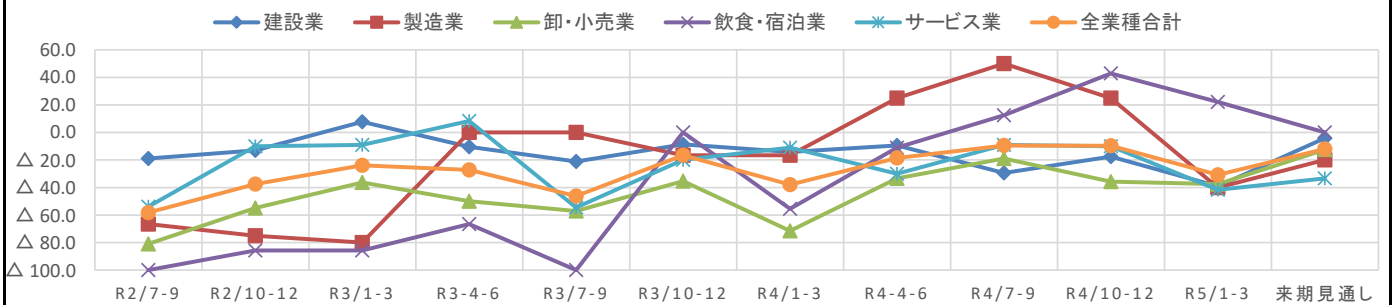


<コメント>十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△26.4ポイントで、前回調査時よりも10.2ポイント減少となっている。DI値が減少した業種のほうが多い中、卸・小売業、飲食・宿泊業においては増加した。来期は、飲食・宿泊業以外においてDI値が増加する見通しである。

<地区別：川西地区>



業種別売上の推移（地区別）

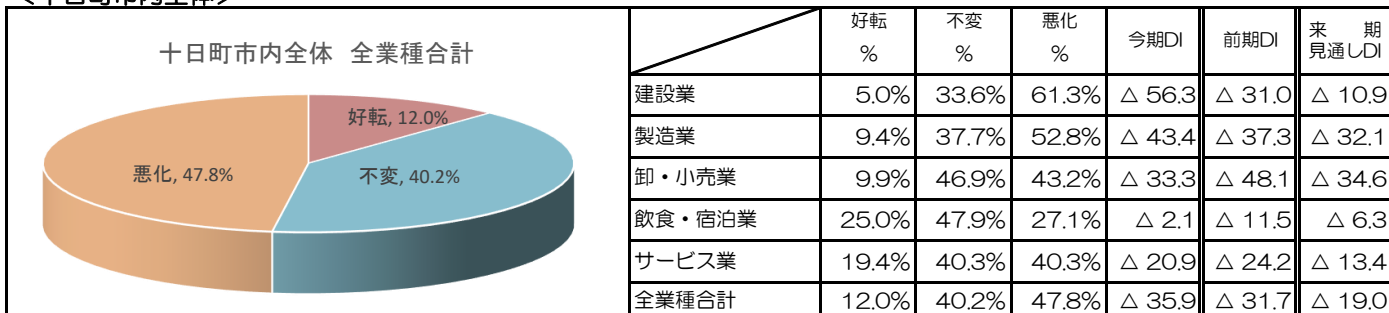


<コメント>川西地区の今期の売上状況は全業種合計で△30.8ポイントとなっており、前回調査から21.2ポイント減少している。全業種においてDI値が減少となった。来期については、飲食・宿泊業以外の業種において改善の見通しとなる。

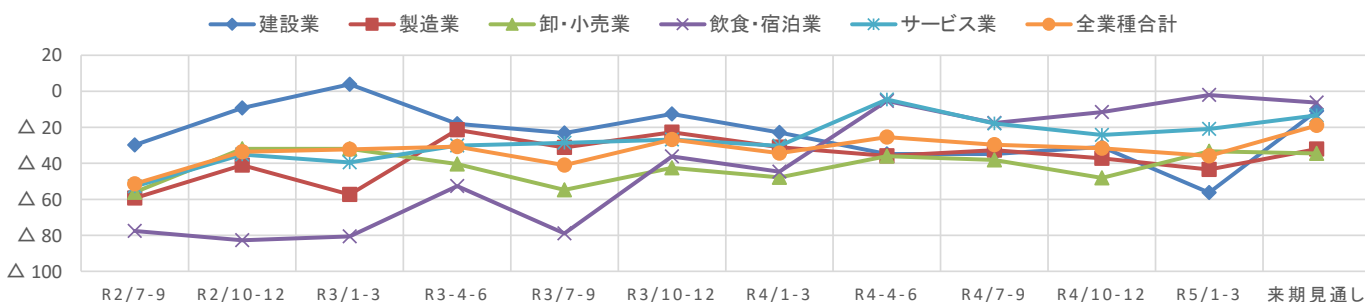
## 2. 採算について

- ・1月～3月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

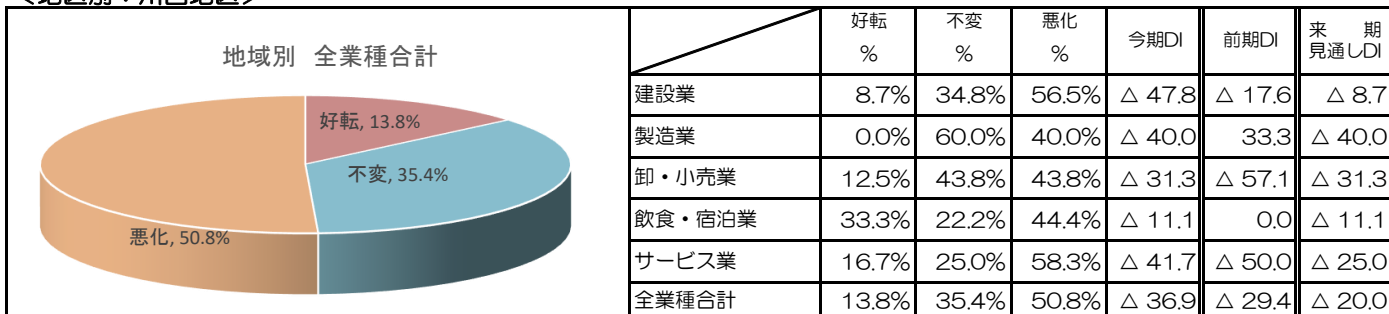


### 業種別採算の推移(市内全体)

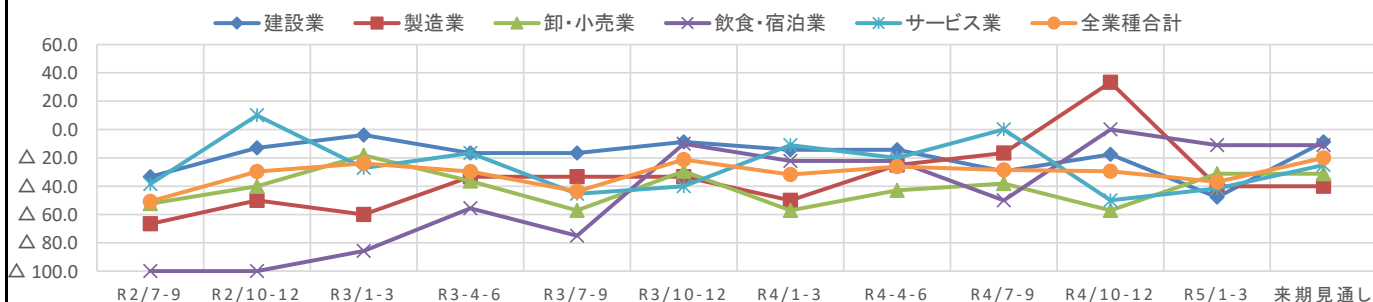


<コメント>十日町市全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△35.9ポイントで、前回調査より4.2ポイント悪化している。引き続き原料、エネルギーの高騰等の影響が尾を引いていると思料され、特に建設業での悪化が目立った。来期見通しでは、特に建設業での改善が大きくなると予測され、全業種DI値も改善される見通しである。

### <地区別：川西地区>



### 業種別採算の推移(地区別)

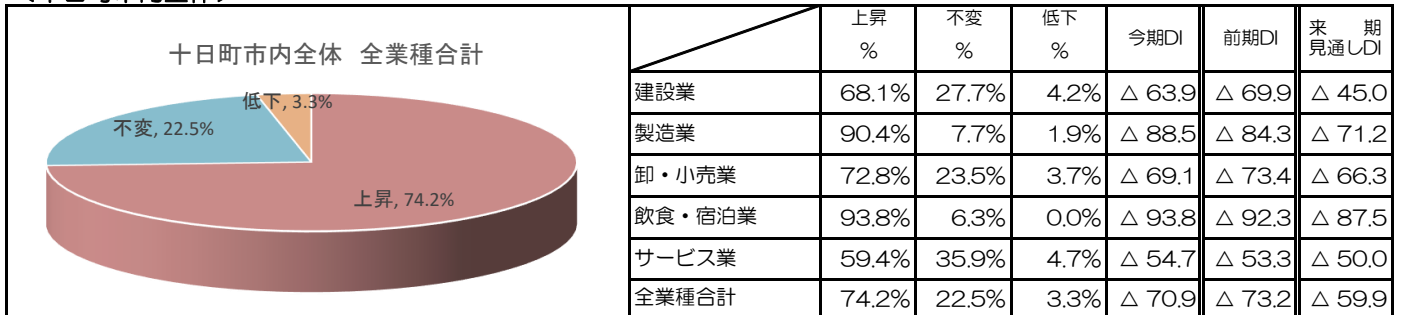


<コメント>川西地区の今期の採算状況は全業種合計で△36.9ポイントとなっており、前回調査より7.5ポイント悪化している。特に製造業での悪化が目立つ形となった。来期の見通しは、全業種において不変もしくは、改善の見通しとなる。

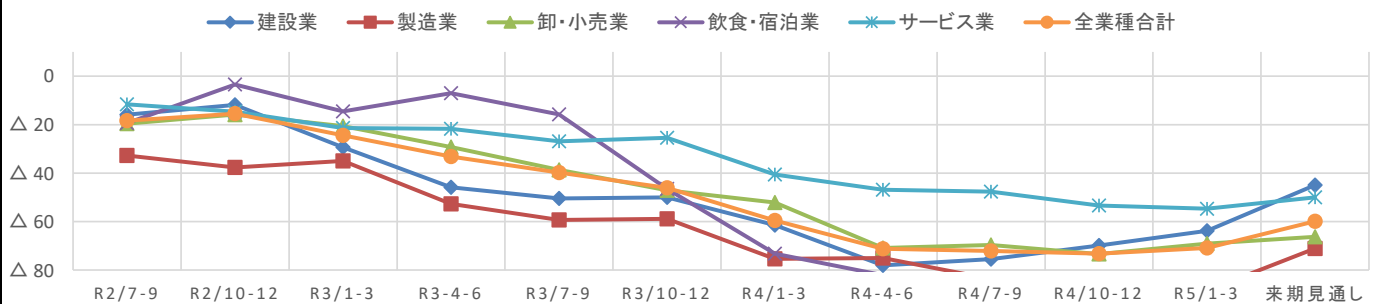
### 3. 仕入単価について

- ・1月～3月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

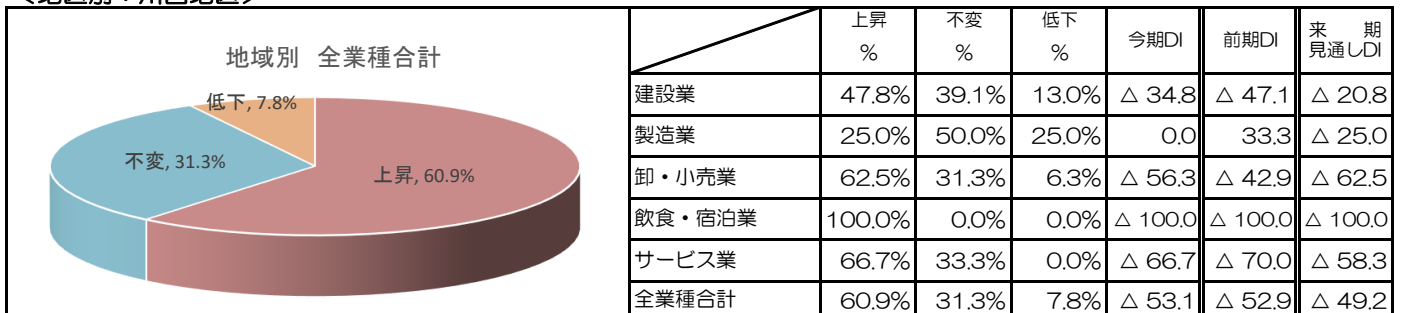


#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)

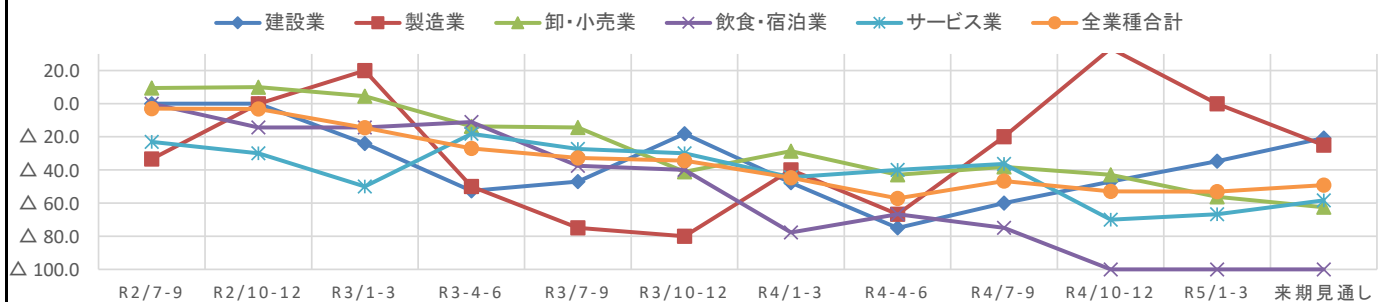


<コメント>十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△70.9ポイントで、前回調査時よりも2.3ポイントの仕入単価低下が見受けられる。建設業、卸・小売業において低下が見受けられた。来期見通しは、全業種において仕入単価が減少する見通しとなっている。

#### <地区別：川西地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)

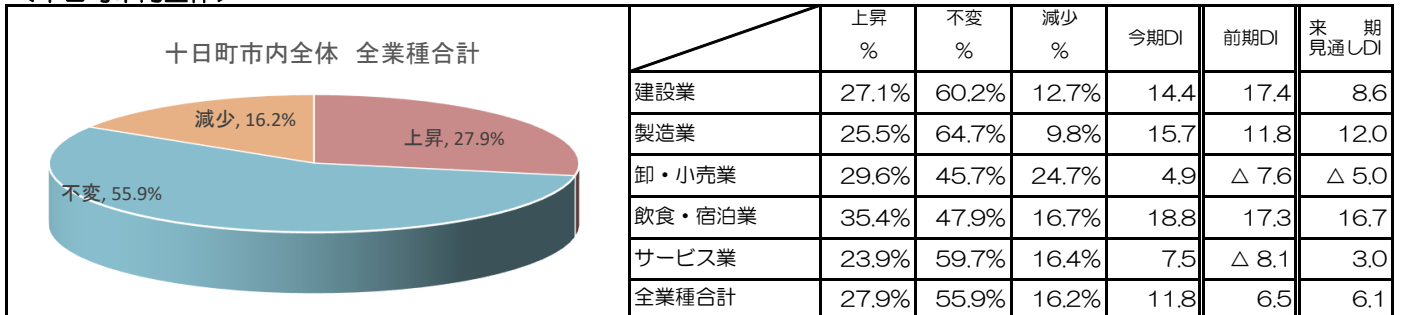


<コメント>川西地区の仕入単価状況は全業種合計で△53.1ポイントとなっており、前回調査時より0.2ポイント低下となっている。建設業、サービス業において単価低下が見受けられたものの全業種においてはほぼ横ばいの結果となった。来期の見通しとしては、建設業、サービス業でさらに単価低下が進み、全業種DI値についても単価低下を示す見通しとなっている。

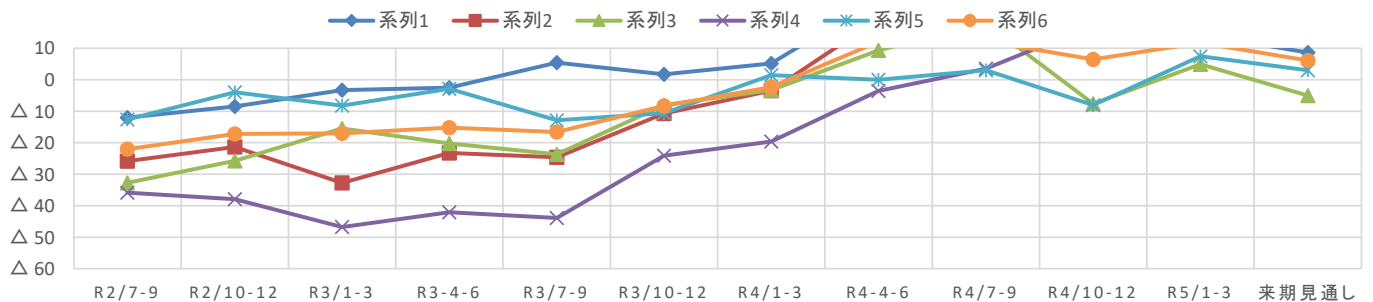
#### 4. 販売（客）単価について

- ・1月～3月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <十日町市内全体>

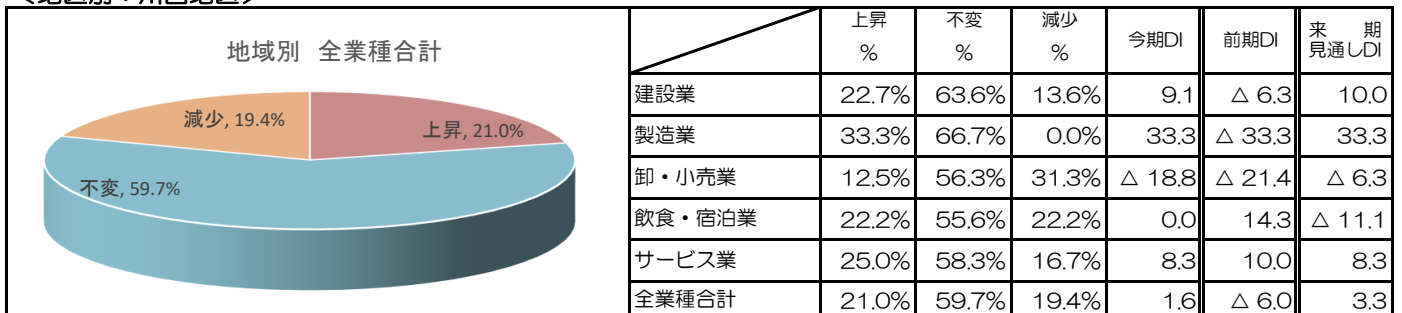


#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

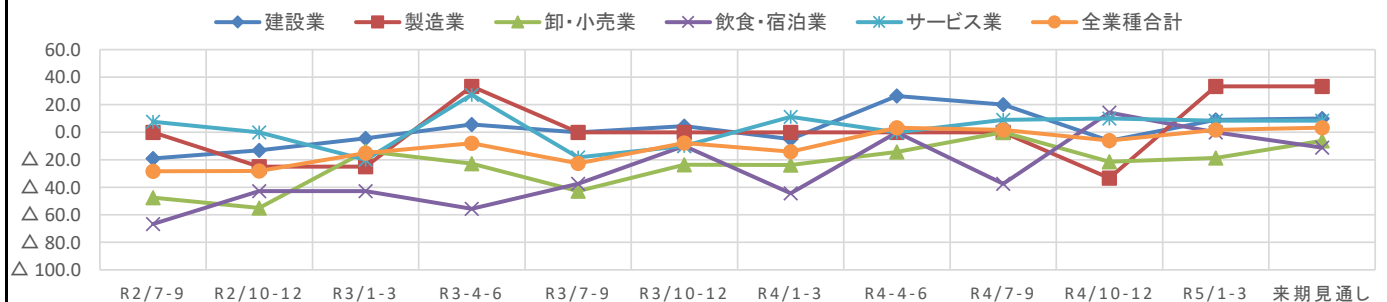


<コメント> 十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で11.8ポイントで、前回調査時より5.3ポイント上昇している。建設業以外の業種で上昇という形となった。来期に関しては、全業種で販売（客）単価の低下見通しとなっている。

##### <地区別：川西地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）

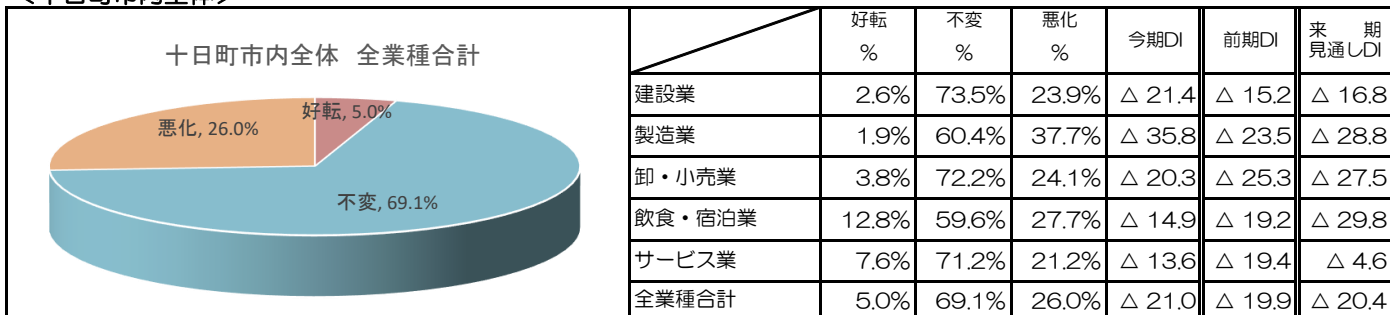


<コメント> 川西地区の今期の販売（客）単価の状況は全業種合計で1.6ポイントとなっており、前回調査時と比較して7.6ポイント増加している。飲食・宿泊業、サービス業以外で増加が見受けられた。来期の見通しは、飲食・宿泊業において低下見通しとなるものの、その他の業種では、不変もしくは増加となり、全業種DI値についても増加の見通しとなる。

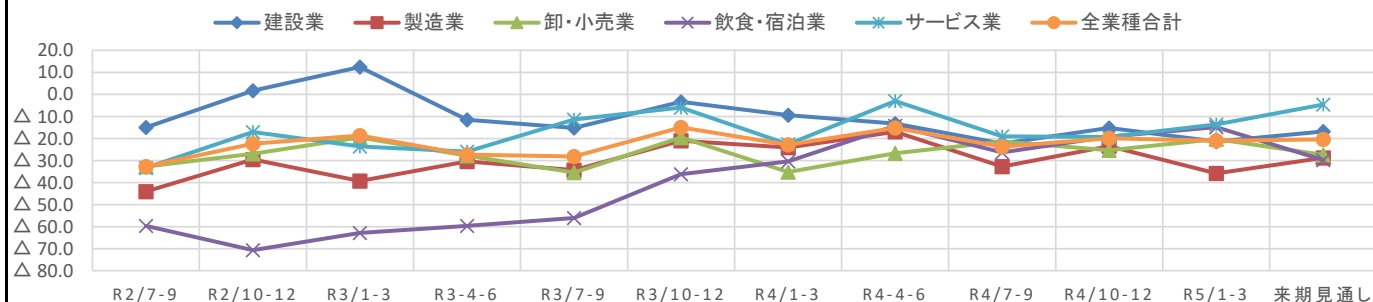
### 5. 資金繰りについて

- ・1月～3月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

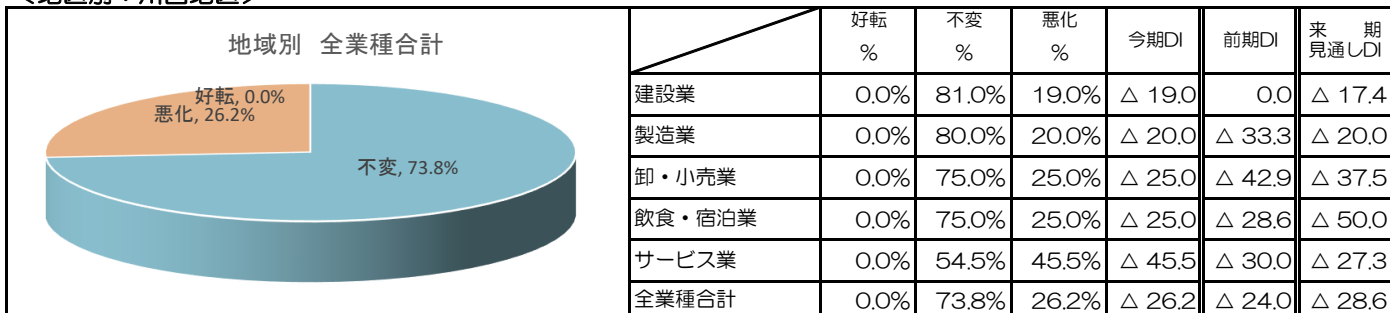


#### 業種別資金繰りの推移(市内全体)

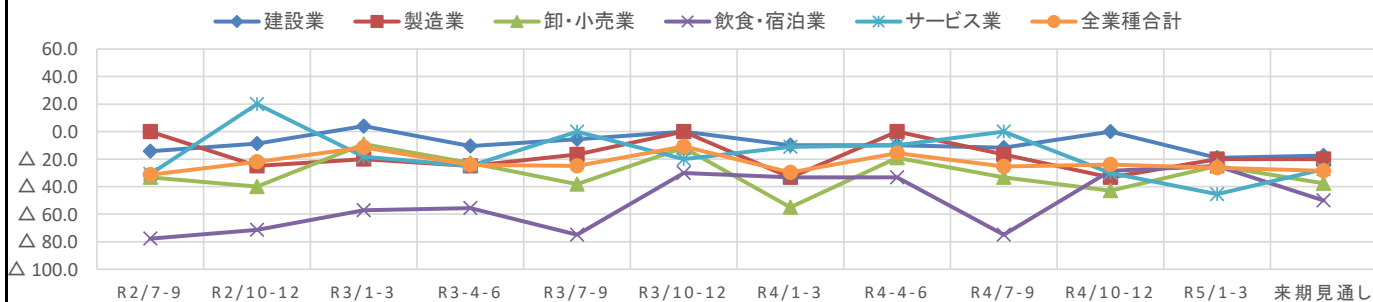


<コメント>十日町市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△21.0ポイントで、前回調査時より1.1ポイント悪化している。建設業、製造業において悪化となった。来期見通しとしては、建設業、製造業、サービス業での改善が見受けられ、全業種DI値においても若干改善の見通しとなっている。

#### <地区別：川西地区>



#### 業種別資金繰りの推移(地区別)

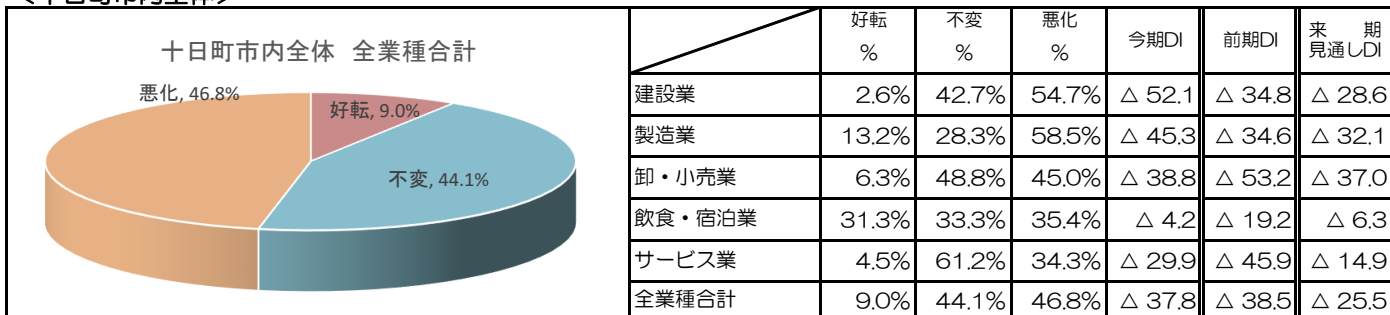


<コメント>川西地区の今期の資金繰り状況については、全業種合計で△26.2ポイントとなっており、前期と比較して2.2ポイント悪化している。建設業・サービス業の悪化が目立った。来期見通しは飲食・宿泊業で大きく悪化の予測となり、全業種DI値についても悪化の見通しとなる。

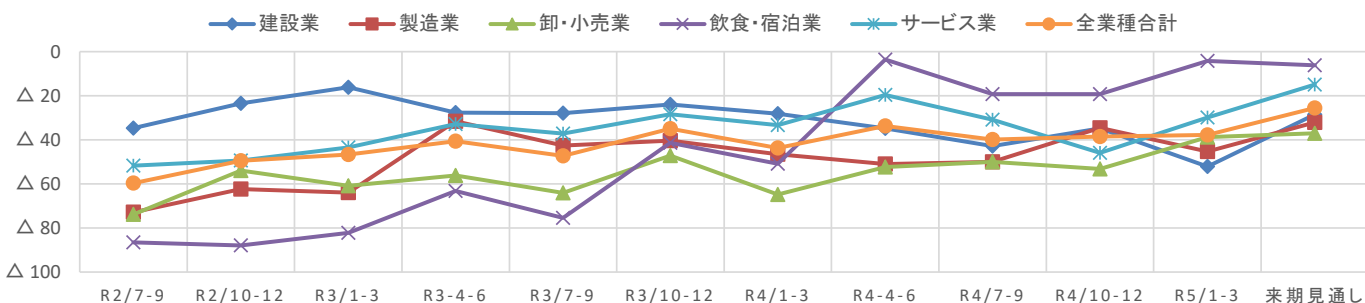
## 6. 景況判断について

- ・1月～3月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

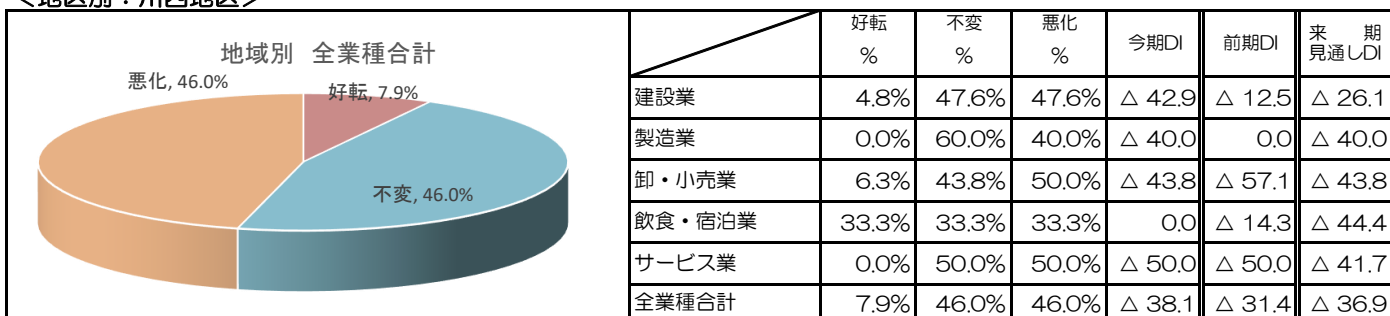


### 業種別景況判断の推移(市内全体)

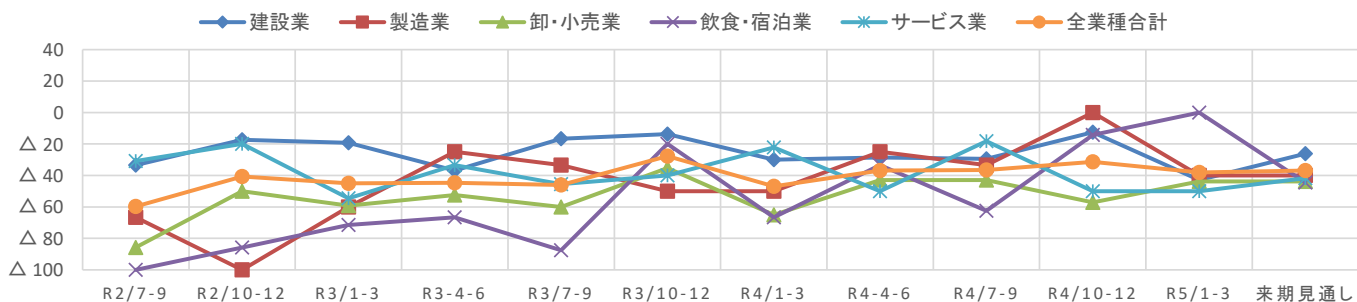


<コメント>十日町市内の今期の景況判断は、全業種DI値で△37.8ポイントで、前回調査時よりも0.7ポイント改善している。建設業、製造業以外の業種で改善が見受けられた。来期見通しは、飲食・宿泊業以外で改善予測となり、全業種DI値についても改善する見通しとなっている。

### <地区別：川西地区>



### 業種別景況判断の推移(地区別)

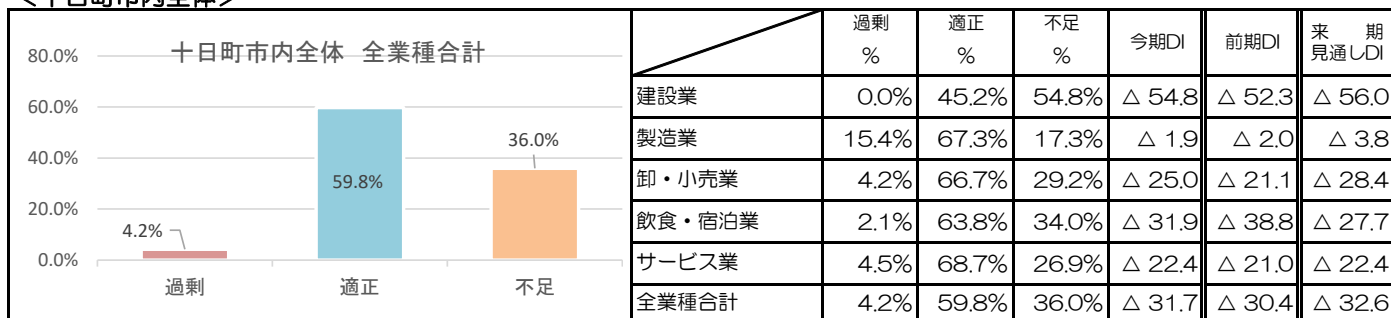


<コメント>川西地区の今期の景況判断は全業種合計で△38.1ポイントとなっており、前回調査時より6.7ポイント悪化している。卸・小売業、飲食・宿泊業以外の業種で悪化が見られた。来期の見通しは飲食宿泊業以外の業種で不変もしくは改善の予測であり、全業種DI値についても改善の見通しとなる。

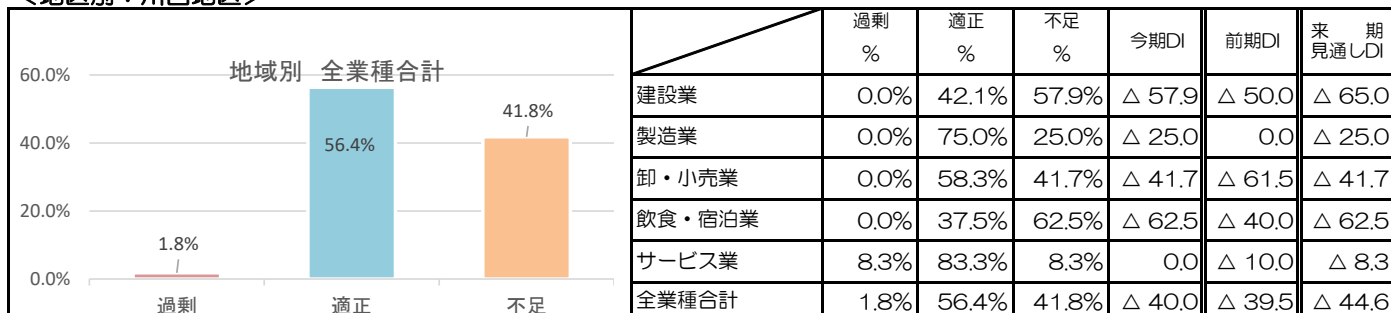
## 7. 従業員数について

- ・1月～3月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>



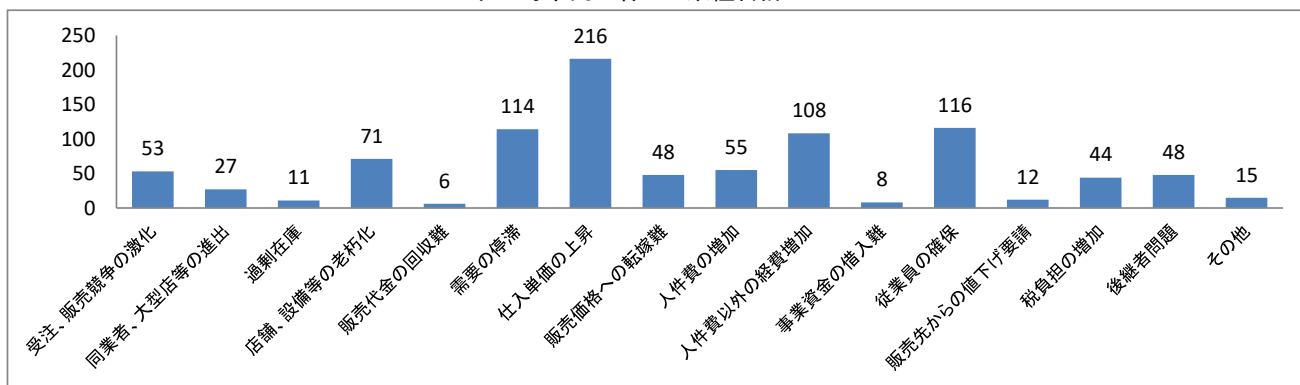
### <地区別：川西地区>



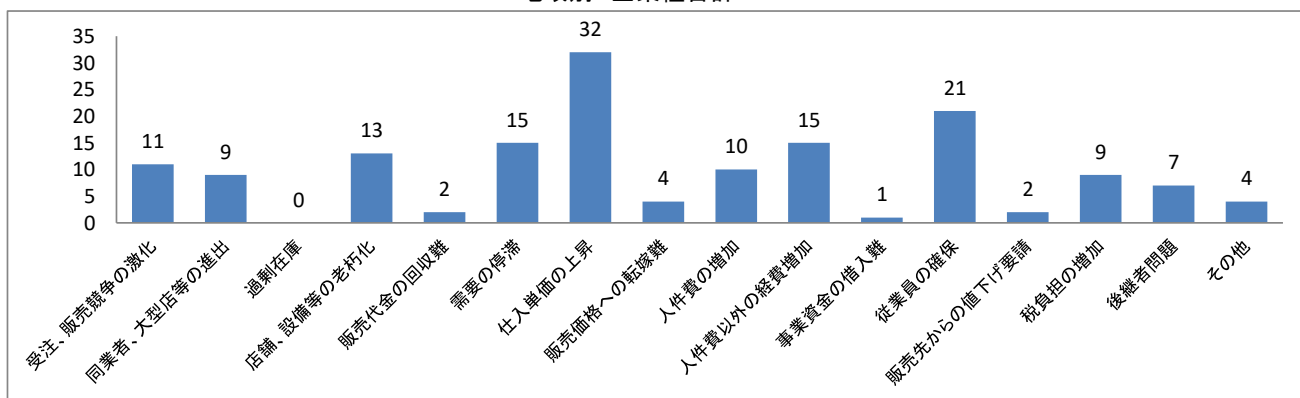
<コメント>今期の従業員数(雇用動向)は、過剰回答が0.7%増加、適正回答が2.8%減少、不足回答が2.1%前回調査時よりも増加している。川西地区の状況については過剰回答が1.8%増加、適正回答が4.1%減少、不足回答が2.3%増加しており、DIは前回調査より0.5ポイントの悪化となっている。

## 8. 経営上の問題点(上位3つ)：1月～3月

### 十日町市内全体 全業種合計



### 地域別 全業種合計



<コメント>今回調査での経営上の問題点は、1位「仕入単価の上昇」、2位「従業員の確保」、3位「需要の停滞」となり、2位と3位の順位が変動した。川西地域の経営上の問題は、1位「仕入単価の上昇」、2位「従業員の確保」、3位「需要の停滞」、「人件費以外の経費増加」と市内全体と概ね同様の回答となった。



## 9. 地区の景況概要

・1月～3月時点での全体概況は

【建設業】建設業では、経営上の問題点として「従業員の確保」、「需要の停滞」が上位を占めた。上位2項目については、前回の調査時と同様である。売上を含む各質問項目については、悪化傾向の項目が多く見られた。来期としては全体的に増加・改善の見通しとなっている。

【製造業】製造業においては、経営上の問題点として「店舗、設備等の老朽化」、「需要の停滞」、「人件費以外の経費増加」があげられた。販売客単価や資金繰りについては若干の改善が見られたが、全体の景況感として厳しい状況を示した。来期としても横這い、もしくは悪化との見方が強くなっている。

【卸・小売業】卸・小売業では、経営上の問題点として前回調査と同様、1位「仕入単価の上昇」、2位「需要の停滞」の順に多くあげられ、影響を感じている事業者が多くなっている。売上を含む各質問項目については、多くの項目で改善の傾向が見られた。来期についての全体的な景況感としては、概ね横這いで推移する見通しとなっている。

【飲食・宿泊業】飲食・宿泊業においては、前回に引き続き経営上の問題点として「人件費以外の経費増加」、「仕入単価の上昇」、「従業員の確保」が上位にあげられた。売上を含む各質問項目については、全体的に悪化が目立った。また、前回に引き続き仕入単価においては全ての事業者が上昇したとの回答をしている。来期見通しでも仕入単価の低下は依然として難しいという見通しとなっている。

【サービス業】サービス業では、経営上の問題点として「需要の停滞」、「仕入単価の上昇」、「人件費以外の経費増加」が上位にあげられた。またその他の幅広い項目を問題点としてあげる事業者も多く、多方面に課題を抱える事業者が全体として多いようである。売上を含む各質問項目については、客単価に関して若干の改善がみられたものの、その他の項目では数値の悪化が見られた。